

■社会福祉法人『董授園』

# 一生懸命働いて、明るく生き生きと社会参加

皆さんは、協和中央病院北側にある授産施設『董授園』を知っていますか。授産施設とは、障害のある人が訓練によって働くことを身につけ、自活できるようにする施設のことです。『董授園』でも、入所者が生きがいと社会参加の意識を持って仕事に取り組み、生き生きと生活しています。今年5月には、自主製品としてパンの製造・販売が開始されました。その活動を少しでも多くの人に理解していただければと思います、取材しました。



## 生きがいと働く喜びを感じて

社会福祉法人『董授園』は、協和中央病院の福祉施設の一つで、入所者の自活を目的とした授産施設です。授産施設は身体障害者、知的障害者、精神薄弱者の3つに分類され、全国に約2000か所、県内に30か所ありますが、身体障害者の授産施設は県内に4か所しかありません。董授園は、昭和62年に開園。今までに延べ1333人が入所しました。入所者は県内全域から来ており、現在、定員の50人が入所、2人が通所しています。その中で、筑西市の人は10人います。入所者の約8割が男性で、年齢は20代から60代までと幅広く、ほとんどが重度障害の人たちです。

作業場に入ってみると、46人の入所者が3グループに分かれて、電器製品のプラスチック部品の仕分け、検品、合わせ

作業などを行っていました。全員が車イスで作業台に付いての作業です。入所者に「こんにちは」と声を掛けると、すぐに元気よく「こんにちは」と返事が返ってきました。手や足が不自由で思うように動きませんが、一生懸命に作業している姿には感動しました。段ボールを折ったり、仕切ったりして箱を作るグループでは、品物を固定するように工夫し、片手でも作業できるようにした工程もあり、職員の苦勞の跡が感じられました。

施設長の大泊幸三さんは、「皆が作業した工賃を受けとり、生き生きとしている姿を見ると嬉しいですね」と話してくれました。困っていることを尋ねると、「15年の制度変更によって、従来は重度障害者だけだった施設に軽度障害者が入所されたので、指導が難しくなったこと。それから、補助金が1割減ったため、資金を今まで以上に作り出さなければならなくなりました」と言っていました。



■このコーナーを担当したのは

小島 邦光さん（蓮沼）

## パンの製造・販売をスタート

入所者の仕事は、社会福祉に深い理解のある企業などから受注したものです。現在県内5か所から仕事を受けていて、長いものでは10年も続いているそうです。その他に、しいたけの栽培やハシ入れ袋などの自主製品も作っています。その一つに、手作りパンがあります。

今年5月中旬、施設内に『とんがり工房』がオープンし、パンの製造・販売がスタートしました。『とんがり工房』と名付けたのは、董授園の建物のとんがり帽子の時計台からとったそうです。

工房の中は広くて明るく、パンの焼きあがるいい香りがします。ここでは、あんパンやイギリスパンなど6種類のパンを作っています。当初は工房の中を車イスで移動できるような計画だったそうですが、工房の内と外で車イスを乗り換える問題があり、今のところ、独歩できて両手が使える入所者に限って、パン工房の作業に付いています。そのため、パン製造の重要な工程は職員が担当し、入所者は袋のシール貼りなどを行っています。今年の国会で、障害の種別に関わりなく、一人ひとりの能力や適性に応じて自立した生活を営むことができるよう支援する『障害者自立支援法案』が成立する見込みでしたが、今回の衆議院解散によ

り廃案になってしまいました。しかし、多少遅くなったとしても、今後、身体的・精神的各障害者の垣根が取り払われることは間違いないと思われます。その時には、パン工房をはじめ、他の作業も、今以上に効率よく作業できるのではないかと、期待しているそうです。

施設長は、「それまでにパンの種類を増やして販路を拡大し、信頼されるパン工房を作り上げることを目標としてやっていきたいですね」と力強く話してくれました。職員の皆さんも「できるだけ早く一般に販売ができるようにしたいと考えています」と口を揃えて言っていました。パン工房へのお問い合わせは、董授園（TEL 5713400）までお願いします。最後に、施設長に「皆さんに広く知ってほしいことは何ですか」と尋ねると、「毎年、11月9日の『障害者の日』には授産施設のことをPRしています。もっと多くの人に董授園のことを知ってもらい、自主製品を使っていただきたいですね」とのことでした。今回の取材で、このような活動を理解してくれる人が少しでも増えればいいと思います。入所者の笑顔を見ながら、施設を後にしました。



◀作業場で仕事に取り組む入所者の皆さん。障害の種類はそれぞれですが、皆、責任を持って一生懸命作業しています。私が話しかけると、素敵な笑顔を見せてくれました。